

## 第1回心エコー実技ハンズオンセミナー（初心者向け）

心エコー検査は情報量が極めて多い検査ですが、その記録には多少のコツと知識を必要とします。基本となる断面のうち、左室長軸断面、左室短軸断面、四腔断面の3断面を描出できるようになるだけでも、臨床での強力なツールとなります。本院では、多くのエコー装置が常備されていますし、さらにポータブルエコー装置の発展もめざましく、近い将来聴診器に取って代わる可能性も少なくありません。今回は、**心エコーを全く（ほとんど）記録することが出来ない方を対象に、半日で基本的な技術と知識を効率的に習得していただくことが目的**です。奮ってご応募ください！

主催：東京大学医学部附属病院検査部

対象：卒後5年目までの本院医師（研修医を含む）

心エコーを全く（ほとんど）記録することが出来ない方

超音波装置とモデルを使ったハンズオンのため定員は36名です（抽選）

申込み：検査部研修受付 [labkensyu-office@umin.ac.jp](mailto:labkensyu-office@umin.ac.jp) にメールで

参加費：無料

日時：2009年12月12日（土）13時～17時

会場：A棟15階会議室（講義）

中診II 2階検査部心エコー検査室（ハンズオン）



### プログラム

- |             |  |
|-------------|--|
| 12:30～      | 受付   |
| 13:00～14:00 | 講義「心エコーのとり方と判読」<br>演者：竹中克（東大検査部講師）   |
| 14:00～14:15 | 場所移動と班分け（6名ずつの6班）  |
| 14:15～15:15 | 実技ハンズオン1（胸骨左縁アプローチ）<br>ハンズオン指導：宇野漢成、海老原文、園田誠、<br>佐々木賀津乃、岡野智子、千明真弓（東大病院心エコー班）<br>ハンズオンモデル：東大検査部男子職員6名 |
| 15:15～15:30 | 休憩（班と指導者の組み合わせ交代）  |
| 15:30～16:30 | 実技ハンズオン2（心尖部アプローチほか）   |
| 16:30～17:00 | 質疑応答   |

